



2022年3月2日

各位

会社名 品川リフラクトリーズ株式会社
 代表者名 代表取締役社長 藤原 弘之
 (コード番号 5351 東証第1部 札証)
 問合せ先 取締役常務執行役員 山下 寛文
 (TEL 03-6265-1600)

資産除去債務の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社所有の土地(名古屋市港区品川町)において、地下に埋設された廃棄物があることが発見されたため、発見済みの廃棄物及び今後の整地作業に伴い発見が見込まれる廃棄物の処分費について、2022年3月期決算にて資産除去債務の計上を行う必要が生じました。

これに伴い、2021年11月4日公表の2022年3月期通期の連結業績予想数値を修正いたしましたのでお知らせします。

1. 資産除去債務の概要

2021年4月30日付で不動産賃貸契約が終了した名古屋市港区品川町の当社社有地において、新規の土地賃貸借契約の実施に向けた既存建屋の解体工事中に、一部建屋の基礎部分地下に廃棄物が埋設されていることが発見されました。

当該廃棄物は、1960年代中頃に当該土地にて埋め立て処分されたものと考えられ、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」の規定に従い、当社に処分義務が生じることから、今後発見が見込まれる廃棄物の推定量も含めて、2022年3月期の決算にて処分費用を資産除去債務として特別損失に計上いたします。なお廃棄物には有害物質が含まれておらず、土壤汚染のおそれはありません。

2. 資産除去債務の計上額

1,570百万円

3. 業績予想の修正

エンジニアリング事業における製鉄所構内工事等の売上増加により、2022年3月期通期の連結業績は、2021年11月4日に公表した業績予想と比較し、売上高・営業利益・経常利益がそれぞれ増加する見通しとなりました。一方で、上記の資産除去債務の計上に伴い、親会社株主に帰属する当期純利益は前回業績予想との比較で減少することから、2022年3月期通期の業績予想を次のとおり修正します。

なお、2021年5月13日発表の期末配当予想95円/株(中間配当実績95円/株)については変更ありません。

2022年3月期通期の連結業績予想数値の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	109,000	9,500	10,000	6,500	695円33銭
今回修正予想(B)	110,000	10,000	10,500	5,000	534円07銭
増減額(B-A)	1,000	500	500	△1,500	△161円26銭
増減率(%)	0.9	5.3	5.0	△23.0	△23.2
(参考)前期連結実績(2021年3月期)	99,969	7,285	8,220	2,114	226円29銭

(金額の単位:百万円)

以上